

入場無料

LIVE 配信

参加型



BHIP

BLOCKCHAIN FESTIVAL 2019

in SAPPORO

2019. **3.19** TUE

OPEN 14:00 / START 14:30 / MEETUP 18:00

札幌市民交流プラザ 3F クリエイティブスタジオ

札幌市中央区北 1 条西 1 丁目 5

今と未来を絆ぐもの、 ネクストブロックチェーン

「ブロックチェーンの進化と可能性に迫る」

ブロックチェーンフェスティバルでは、多数のゲストをお招きし、ブロックチェーンのテクノロジーやユースケース、ICO、まちづくりやコミュニティへの活用などについて、講演とパネルディスカッションを行います。



特別講師

保田 隆明

神戸大学 准教授



メインMC

坪井 大輔

BHIP 代表理事

特別講演

地域の生き残りを賭け、今こそ独自トークンによるイノベーションを。

パネルディスカッション①

中央集権型から自律分散型へ。組織の在り方をも変えるブロックチェーンの進化にパネラーたちはどんな未来像を描くのか？

パネルディスカッション②

地方経済の衰退をブロックチェーンでブロック!? 地域活性化とマーケティングへの活用方法とは？

お申し込み方法

URL または QR コードからお申し込みください。
<https://blockchain-jp.com/event/2359>



お問い合わせ先

BHIP 事務局 (株式会社 INDETAIL 内)
TEL 011-206-9235
MAIL info@blockchain-jp.com

BLOCKCHAIN FESTIVAL 2019 in SAPPORO

～今と未来を絆ぐもの、ネクストブロックチェーン～ 「ブロックチェーンの進化と可能性に迫る」

14:30 特別講演

15:00 地域の生き残りを賭け、
今こそ独自トークンによるイノベーションを。

課題解決のための事業費捻出に苦しむ地方自治体。そんな中、新たな財源として期待されるのが独自トークン発行による地域通貨です。1億人スマホ時代の到来、ブロックチェーン技術の誕生により、地域通貨をスピーディーかつ低コストで運用できる社会基盤はすでに整ったと言えます。地域通貨やICOなど地域が生き残るために残された選択肢とは？

特別講師
保田 隆明
Hoda, Takaaki
神戸大学大学院
経営学研究科
准教授



15:00 パネルディスカッション①

16:00 中央集権型から自律分散型へ
組織の在り方をも変えるブロックチェーンの
進化にパネラーたちはどんな未来像を描くのか？

中央集権国家、組織、エコノミー時代から自律分散型への変革を実現させるブロックチェーンテクノロジー。スマートコントラクトによってスピード感のある意思決定を可能とし、新たなシステムやネットワーク、ひいてはエコノミーの創造にも期待が高まります。従来の組織の在り方をも変えてしまうブロックチェーンテクノロジーの進化を前に、パネラーたちはどこに可能性を感じ、どのような未来像を描くのか。

16:15 パネルディスカッション②

17:30 地方経済の衰退をブロックチェーンでブロック!?
地域活性化とマーケティングへの活用方法とは？

地方ではいまブロックチェーンを利用した地域活性化への取り組みが進んでいます。独自の地域通貨を発行しエリア内限定で流通させることで、そのコミュニティ内の経済循環を促したり、通貨の利用状況をデータとして蓄積し、その分析からサービスの最適化を図るなど、各コミュニティの取り組みはさまざまです。本ディスカッションでは、まさにいま地方での取り組みの渦中にある現場担当者のみなさんをお招きし、ブロックチェーンによる地域・コミュニティの活性化、およびマーケティングへの利活用について、多いにトークを交わしていただきます。



砂山 広行
Sunayama, Hiroyuki

TIS株式会社
エネルギービジネス
企画営業部長

2002年にTIS入社、2015年にエネルギービジネス事業部へ。電力・ガス会社のシステム開発を請け負う営業活動の一方、電力自由化を機に顧客情報管理・料金計算など電力事業基幹システムを構築する「エネLink」の立ち上げを企画・推進した。



深山 周作
Miyama, Shusaku

株式会社スマートバリュー

1990年生まれ、東京農業大学応用生物学部卒。広告業界などを経て現職へ。企画・営業として自治体・地域の情報配信システム導入を行う。石川県加賀市の「ブロックチェーン都市宣言」を立ち上げ、関連プロジェクトのリーダーも担当。



岸上 順一
Kishigami, Junichi

室蘭工業大学 大学院
教授
W3C Advisory Board

日本電信電話公社入社後、NTTアメリカ副社長、NTTサイバーソリューション研究所所長などを経て現職。AI、IoT技術を用いて北海道の第6次産業化の研究を進める。著書に「ブロックチェーン技術入門」。



三浦 一樹
Miura, Kazuki

北海道テレビ放送 (HTB)
クロスメディアコミュニ
ケーションセンター

2012年にHTB入社。放送システム技術部で放送技術を学び、2015年から現職。データ放送をハブとし、放送と通信の狭間でトライアンドエラーを繰り返している。「ブロックチェーン × テレビ」の組み合わせに新たな世界の誕生を夢みている。



蘇 有為
Su, Yu-Wei

株式会社INDETAIL
Blockchain Team

1982年生まれ、台湾・高雄市出身。2017年INDETAILに入社しブロックチェーンチームへ。Hyperledger Fabric活用による実証実験の経験を積んだ。現在は、分散台帳技術の推進に携わっている。



保田 隆明
Hoda, Takaaki

神戸大学大学院
経営学研究科 准教授

外資系証券会社2社にて投資銀行業務に従事後、2004年にSNS運営会社を起業。その後、金融庁金融研究センター専門研究員、小樽商科大学准教授などを経て現職。研究領域に地域通貨やふるさと納税など。



曾田 雄志
Soda, Yushi

A-bank北海道 代表理事
北海道教育大学
岩見沢校 専任講師

札幌南高等学校、筑波大学卒。2001年にコンサドーレ札幌へ入団しミスターコンサドーレとして親しまれる。引退後は札幌市シティプロモートや東日本大震災の支援団体代表、北海道教育大学岩見沢校の専任講師を務める。



定居 美徳
Sadai, Yoshinori

東川町 CFO
ISOU PROJECT
エバンジェリスト

北法学部卒。アクセンチュアで財務代表を務め、2008年よりGEのヘルスケア部門のCFOを歴任。2015年に東川町に移住し、現在は東川町CFOとしてまちづくり・地方価値創造に携わる。



渡辺 淳子
Watanabe, Junko

一般社団法人ニセコひ
らふエリアマネジメント
代表理事

代表理事を務めるNHAMでは、世界に注目されるリゾート地・ニセコひらふをより魅力的な街とするため地域活動を行う。2018年11月からエリア内の事業者と共に電子地域通貨「NISEKO Pay」の実証実験にも取り組む。



新川 卓矢
Shinkawa, Takuya

サヴァンコンサルティング
株式会社 コンサルタント

法政大学卒。Sler、環境コンサル会社を経て、デロイトトーマツコンサルティング合同会社にて地方創生や震災復興を推進。現職では統合型リゾート (IR) 誘致や地域のイノベーション創出に関わるコンサル業務に従事。

18:00 MEETUP

19:00 懇親会
主催・ゲスト・参加者の皆さんで交流を深めよう!

会場はそのままに、立食スタイルの懇親会を行います。
※参加費：2,000円程度 (当日集金)

メインMC

坪井 大輔
Tsuboi, Daisuke

BHIP 代表理事
株式会社INDETAIL 代表取締役
北海道科学大学客員教授

小樽商科大学大学院アントレプレナーシップ専攻MBA取得。2009年にITベンチャーを設立。2017年より北海道科学大学客員教授を兼任。当BHIPの代表理事も務め、ブロックチェーンの啓発活動を行う。

